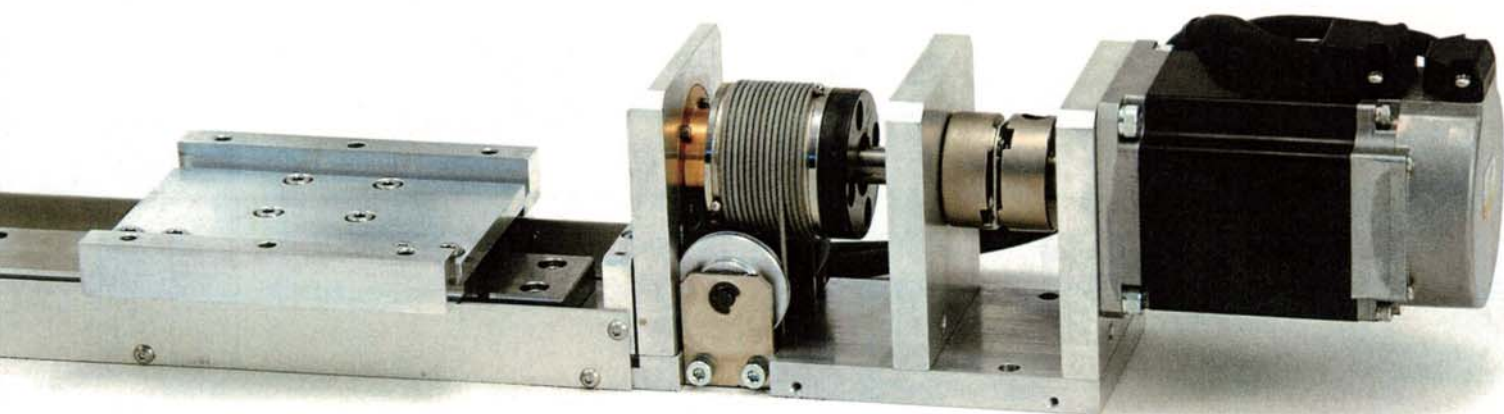




WIRE DRIVE SYSTEM

ワイヤドライブシステム



高速搬送

High-speed transport

▶ 10 m/s

〈10m/s〉

省エネ

Energy-saving

▶ 従来比 30~50%減

〈30~50% decrease compared with the past〉

長距離搬送

Long distance transport

▶ 100 m 以上可能

〈100m more possible〉

クリーン

Clean

▶ クラス 10 で使用可

〈possible to use it in class 10〉

低コスト

Low-cost

▶ 従来比 50%

〈50% compared with the past〉

カーブ搬送

▶ 自由なレイアウトが可能

SKM

SK マシナリー株式会社

WIRE DRIVE SYSTEM

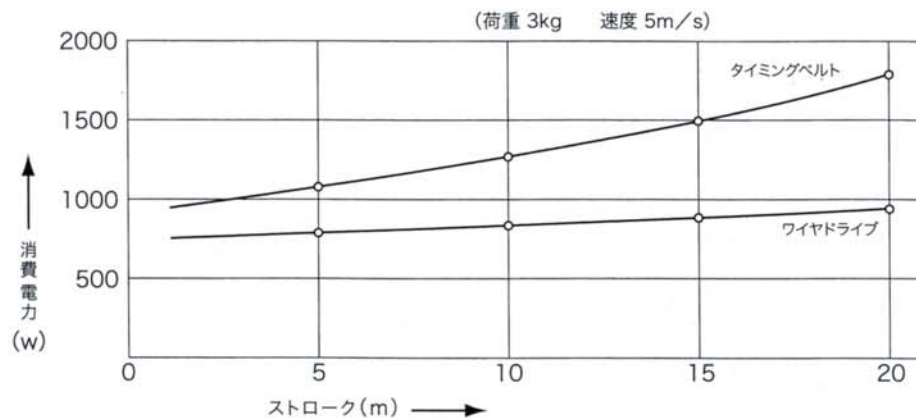
高速搬送

▶ 強じんで発塵のないワイヤをスリップなしの高速で整列に巻取りする事により実現しました。

省エネ

▶ 従来のボールネジ、タイミングベルトに比べワイヤが圧倒的に軽いため省エネルギーをもたらします。

速度V=5m/s時のタイミングベルト方式との消費電力比較



(ボールネジ V=2m/s、ストローク2mに於ける電力比較では60%)

長距離搬送

▶ 巻取りロータは長いワイヤを収納出来るので 100m 以上の長距離搬送も可能です。

クリーン

▶ 発塵要素が少なく高クリーン下での運動が可能でクラス10で使用の実績があります。

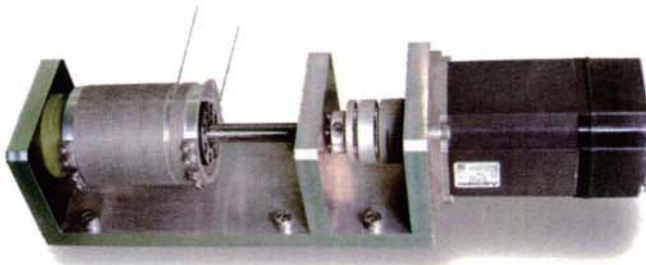
低コスト

▶ ロングストロークになるほど従来方式より低コストになりリニアモータ式の50% エア浮上式の30%です。

高精度

▶ ワイヤの伸び補正機構により高精度です。

- ・ 繰り返し位置決め精度はタイミングベルト搬送と同等です。(±0.05/1000mm)
- ・ ステンレスワイヤに潤滑材を含浸し、外側を特殊ナイロンでコーティングしたワイヤを使用しており伸びが少なく耐久力に優れています。



日本、米国、中国、韓国、台湾
ヨーロッパに特許申請中

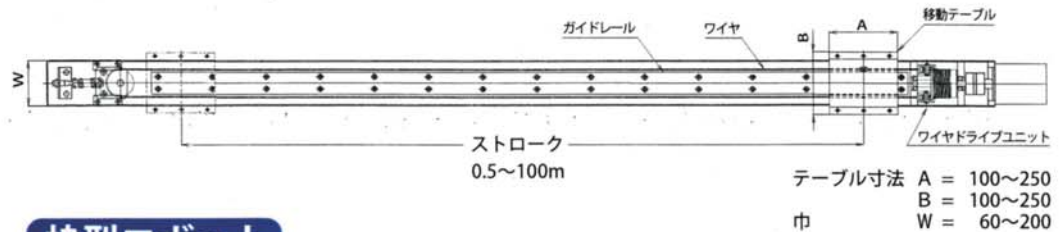
ワイヤドライブシステムとは？

1 WIRE
DRIVE
SYSTEM

構成

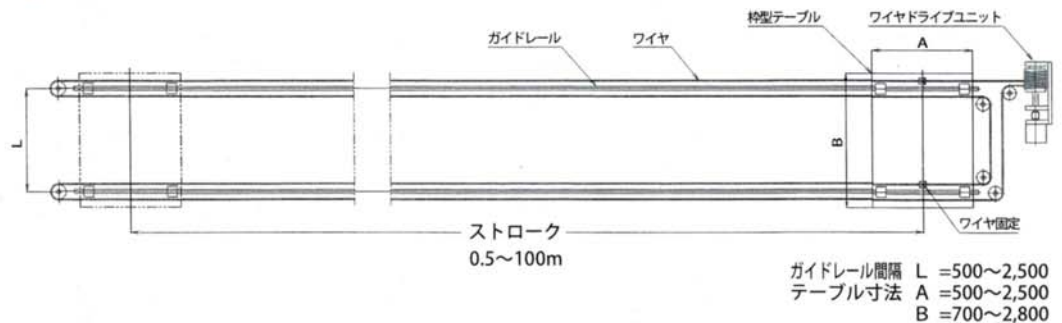
1軸ロボット

- ◆ 1本又は比較的狭い間隔の2本のガイドレール上の移動テーブルをワイヤで駆動するものです。
- ◆ ワイヤドライブの特長を全て備えている上断面がコンパクトです。
- ◆ 部品の供給装置の他応用範囲が広い事が特長です。



枠型ロボット

- ◆ 広い間隔がある2本のガイドレール上の大型の枠型テーブルをワイヤで駆動するものです。
- ◆ ガイドレール間隔に合わせて2ヶ所でテーブルを駆動するため剛性の少ないテーブルでも搬送中の変形が生じにくい構成です。
- ◆ 高速での長大ストローク運転が可能でクリーンである特長はそのままです。
- ◆ 大型の基板、ガラス等の搬送に最適です。

2 WIRE
DRIVE
SYSTEM選
定
範
囲

- ・搬送荷重 (W) 0.5~1,500 (kg)
(テーブル込み)
- ・最高速度 (V) 10m/s
- ・搬送ストローク (S) 0.5~100m
- ・使用モータ 50w~20kw パルスモータ・ACサーボモータ

モータ容量は搬送荷重、最高速度により選定します。

ワイヤドライブシステムは用途・使用条件に合わせて
全種受注生産品となっております。

用途及び下記の使用条件を御連絡下さい。

選
定

お電話又は、FAXにてお問い合わせ下さいませ。

TEL 045-540-6727 FAX 045-540-6728

1 搬送荷量 (W) kg

2 最高速度 (V) m/sec

3 搬送ストローク (S) m

4 クリーン度 高クリーン対応

5 設置形態 水平 垂直 傾斜

6 使用環境 温度 ℃ ガス 有 無

7 電源電圧 AC100V AC200V

御社名	
ご住所	
電話	
担当者	
e-mail	

こちらの面をコピーしてご使用下さい。